

# 下水道新聞

Vol.11

下水道マスコットキャラクター  
「スイスイ」



菊川浄化センター 下水道課 TEL 35-0933

<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kurashi/jougesuidou/gesuidou/index.html>

## 下水道展16名古屋にて菊川市のマンホールデザインが紹介されました

7月26日(火)～29日(金)にポートメッセなごや(名古屋市)で開催された『下水道展'16名古屋』の中部地方下水道協会のブースにて当協会が管轄している9県の各県から3市町の特徴あるマンホールデザイン+紹介文が展示されました。静岡県では下田市・焼津市・菊川市が選ばれました。

菊川市下水道マンホールデザイン  
『ちゃこちゃん』

### 中部地方下水道協会ブース



#### マンホールデザインの紹介文

菊川市で本格的に茶の栽培が始まったのは、鎖国が解かれた明治初期。横浜開港によって茶が輸出の花形商品となり、菊川の東に広がる牧之原台地が大規模に開拓され茶が植えられました。

また、菊川茶の特徴である「深蒸し茶」が開発され、“深蒸し茶”発祥の地・菊川市として全国有数の優良茶産地として評価が高まりました。

マンホールデザインは、本市出身の漫画家「小山ゆう」氏創作の「ちゃこちゃん」をモチーフに地元企業の協力により、茶畑に映える「茶の葉と花」でまとめ“深蒸し茶”発祥の地・菊川市をアピールしたものとなっています。



(裏面につづく)

# 7月24日(日)に生活環境フェスタを開催しました



本年も下水道課・環境推進課の共催により文化会館アエルにて『生活環境フェスタ』を開催しました。下水道の資機材展・ビックリボールすくいやポップコーンなどがあり、約1,600人の方にご来場いただきました。また、静岡県浄化槽協会の協力により合併処理浄化槽の模型も展示しました。

## 菊川浄化センター施設見学

堀之内小(9/6)・加茂小(9/21)・内田小(10/6)の4年生が「水の循環」の授業の一環として菊川浄化センターの施設見学に訪れ、生活環境の改善や水質浄化の必要性を学びました。

### 堀之内小 下水道事業の説明



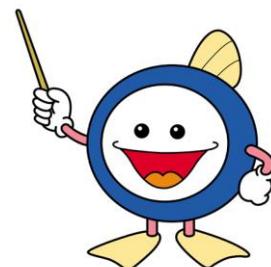
### 加茂小 機器の説明



### 内田小 最終沈殿池の説明



職員から菊川市でなぜ下水道を始めたのか?どれくらいのお金が掛かっているのか?などの下水道事業についての説明を聞き、下水道のしくみについてのビデオを見た後、菊川浄化センター内の各処理設備の説明を聞きながら施設見学をしました。



詳しくは下水道課(TEL 35-0933) または市のホームページ(菊川市のホームページ→暮らし→上下水道→下水道)まで お問い合わせください。

下水道は皆さんに利用してもらうことで初めて効果が現れる施設です。一日も早く下水道に接続していただきますよう皆さんの御理解と御協力をお願い申し上げます。